

都市居住の こだわりと実践

手段としてコーポラティブ

コーポラティブハウス50周年記念イベント

コーポラティブの

これまでと

これから

安原秀
杉山昇
江国智洋
荒木公樹
宮野順子

都住創設立メンバー・元ヘキサ代表

都市住宅とまちづくり研究会理事長

象地域設計取締役

空間計画代表取締役

武庫川女子大学建築学部准教授

#3

全6回

2022.4.26 / 19:00-21:00

¥3000(全6回)

**わが国最初の
コーポラティブハウス**
千駄ヶ谷コーポラティブハウス
1968年・4戸・渋谷区
山下和正

- OHP No.1
1974年・6戸・杉並区
- コーポラティブハウス柿生
1975年・66戸・川崎市
サンケイハウジングセンター
- コープ水道社
1976年・4戸・世田谷区
DAN建築設計事務所
- 室の郷フレッシュタウン
1977年・16戸・町田市
自主建設促進協会
- コープ高幡
1978年・44戸・日野市
集住協

住まい手による「発明」

**官公による
マスメハウジングからの脱却**

- ヴェルデ秋葉台
1990年・115戸・多摩市
都住宅供給公社+現代計画研究所
- アーサヒルズ
1992年・118戸・神戸市
住宅都市整備公団+COM計画研究所
- コープタウン松が谷
1984年・7棟142戸・多摩市
東京都住宅供給公社
- ノナ由木坂
1993年・252戸・多摩市
都住宅供給公社
- あじろぎ横丁
1993年・17戸・京都市
居住者集団+京都建築研究所
- Mポート
1992年・16戸・熊本市
津浦もやい住宅+延藤安弘
- コーコート
1985年・48戸・京都市
家づくりの会+延藤安弘
- コミュニティコーあるじゅ
1993年・13戸・葛飾区
象地域設計
- つなね
2000年・23戸・奈良市
つなね建設組合+VANS
- 経堂の社
2000年・12戸・世田谷区
チームネット

- ネイキッドスクエア
1999年・37戸・専ら川市
大阪府住宅供給公社+ヘキサ
- ヴィレッシュ浄瑠璃14
2004年・14戸・八王子市
FUSION夢見隊
- コミュニティハウス法蔵寺
2004年・8戸・斑鳩町
安寿ネット
- 里山長屋
2010年・4戸・相模原市
ピオフォルム環境デザイン室
- みんなの家
2006年・7戸・横浜市
- きのかの家
2006年・30戸・町田市
アンビエックス
- たつこのこビルズ龍ヶ崎シニア村
2007年・29戸・龍ヶ崎市
- 中崎吉町コーポラティブ住宅
2007年・6戸・岡山市
VANS

住まい手主導のコーポラティブ

- マインズ新芦屋
2012年・7戸・吹田市
VANS
- リノア元住吉
2011年・24戸・川崎市
2007年・11戸・文京区
アークブレイン+集工舎
- リノア北赤羽
2021年・147戸・北区
リビタ

コーポラティブによるリノベーション

- 都住創松屋町住宅
1977年・19戸・大阪市
都住創
- 都住創藤井町
1982年・17戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創スハイヤー
1987年・10戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- COMS HOUSE
2002年・11戸・千代田区
としまち研
- スクワール見樹院
2010年・16戸・文京区
アンビエックス+としまち研
- 岩井町セブン
1978年・9戸・大阪市
都住創
- 都住創石町
1983年・16戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創北山町
1988年・10戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創カレンズ
2000年・12戸・大阪市
としまち研
- 西麻布CO-HOUSE
2005年・21戸・港区
としまち研
- こはす
2012年・17戸・千代田区
としまち研
- コープ内平野
1979年・19戸・大阪市
都住創
- 都住創森ノ宮
1984年・7戸・大阪市
都住創+ヘキサ
- 都住創ラスティック
1991年・10戸・新都区
都住創+隈研吾
- 都住創大テラス
2001年・49戸・大阪市
- 都住創糸屋町
2002年・大阪市
- 九段千鳥ヶ淵テラス
2014年・24戸・千代田区
としまち研

都心に住む

**コーポラティブハウス
50年の系譜**

- 大崎山ハウス
1995年・14戸・目黒区
都市デザインシステム
- 松濤コートハウス
2001年・6戸・渋谷区
アーキネット
- Jコートハウス
2007年・27戸・北区
象地域設計+としまち研
タウングリエイション+コプラス
- OGGI
2012年・19戸・杉並区
タウングリエイション+コプラス
- MEGURO HAUS
2020年・9戸・目黒区
NENGO+トライクコンサルティング
- 吉祥寺ハウス
1995年・8戸・武蔵野市
都市デザインシステム
- J-Jalley
2001年・11戸・目黒区
ゼロワンオフィス
- 三田伊皿子坂ハウス
2012年・16戸・港区
コプラス
• a-blanc
2015年・13戸・世田谷区
ゼロワンオフィス
- Liversa
2018年・14戸・世田谷区
タウングリエイション
- スクウェア六甲
1999年・12戸・神戸市
キューブ
- O-CURE
2003年・19戸・杉並区
としまち研+タウングリエイション
- tradica
2011年・11戸・武蔵野市
タウングリエイション
ゼロワンオフィス
- HANEGI
2019年・10戸・世田谷区
NENGO+トライクコンサルティング
- ティセツト湯が森(被災建替え)
1998年・7戸・神戸市
キューブ
- 現代長屋TEN
2003年・10戸・大阪市
CASEまちづくり研究所
- なな彩コーポ
2015年・7戸・京都市
もえぎ設計
- 宇多野コーポラティブハウス
2010年・13戸・京都市
キューブ

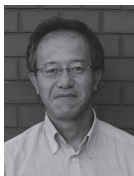
企画者主導・ビジネスモデル



宮野順子：遠藤剛生建築設計事務所勤務を経て、二〇一九年より武庫川女子大学建築学部准教授。二〇二三年より都住創内淡路町に居住。二〇二七年より荒木氏と共同し、経年後の都住創に関する研究や居住者のインタビュー調査を実施した。一九七七年生まれ。



荒木公樹：古野篤子建築環境研究所勤務を経て、二〇〇三年空間計画設立。二段階供給方式やマスターアーキテクト方式等による公的集合住宅及び団地再生プロジェクトに従事。二〇二三年より都住創内淡路町に居住。一九七七年生まれ。



江国智洋：一九九五年榊象地域設計に入所。密集地の共同建替事業「コーポラティブハウスのコーディネート」等を務める。著書に「人と緑をはぐくむまち育て」「社会派建築宣言」「大家と居住者の共生ものがたり」「住宅白書」いずれも共著。一九九九年生まれ。



杉山昇：二〇〇〇年に仲間とNPO都市住宅とまちづくり研究会を設立。神田都心の過疎化現象の対策のため、地権者とコーポラティブハウスを企画。9名の参加者を募集して、二〇〇二年竣工。現在、十八棟目取り組中。一九四八年生まれ。



安原秀：一九七〇年安原中筋建築研究所を設立。一九八〇年(株)キキに改組。一九七五年都市住宅を自分たちの手で創る会(都住創)を設立。都住創プロジェクト、大阪府住宅供給公社、U&R都市機構等のコーポラティブハウスの企画、推進を行う。一九二九年生まれ。

**コーポラティブの
これまでとこれから #3
都市居住のこだわりと実践
— 手段としてコーポラティブ**

郊外へ郊外へと住宅が作られていた70年代、大阪の中心部にゲリラ的に住民らと手を組み、集合住宅を建設しようとして試みられたのが「都住創」だ。「都市に住む」「住居の質を高める」「共同建設を行う」。込められた思いを検証する。

また東京では、都心・神田の居住回復に取り組むNPO都市まち研、賃貸型のコーポラティブの模索などの取り組みを振り返る。

コーポラティブハウスの歴史を顧みると、時代や経済動向、住生活者のニーズによる変遷が見て取れる。本シンポジウムは複数回に分けて、時代や目指した住まいのあたりに応じて分類して行うこととした。各回、代表的なプロジェクトに関わった関係者をお招きし、振り返るとともに、コーポラティブの未来を展望する。

第一回：ポストバブル・事業モデルの先駆け
都市デザインシステムの挑戦

第二回：郊外マスメハウジングから参加型の模索
コープ協&公社「公団」によるコーポラティブハウス

第三回：都市居住のこだわりと実践
手段としてコーポラティブ

第四回：多様な住まい方への展開
シニアハウス・コレクティブハウス・DIY賃貸

第五回：日本のコーポラティブハウス半世紀
実践者が語るいまとこれから

第六回：これからのコーポラティブ思考の可能性
住まい・まちづくりコミュニティ

Part.6にてお申し込みとなります。
料 金：三〇〇〇円(全6回)
詳細：http://coopkyo.gr.jp/



●お問い合わせ
NPOコーポラティブハウス全国推進協議会事務局
東京都千代田区神田東松山下町33 COMS HOUSE 2F
03-6206-4538 / mail@coopkyo.gr.jp